

アジアから

久々のベトナム訪問

マヤ歴に綴られていない今年も始まって2か月を過ぎました。ほぼ実感ありませんが既に月末…。来月も少し日本に帰って、すぐに出国予定。暑い国にはばかりいますが、日本はまだ寒いのでしょうか？最近は何すらもわからず…半袖でも汗ダラダラな毎日を送っています。

さて、今回はインドからベトナムに入るという日程での出張。久々のベトナムということで、ベトナム情報をお届けしようかという次第です。

既に建材や環境材では重要な位置を築いているベトナムですが、墓石関係ではまだまだ。かつては試みもあったようですが、いまイチ進み切らず。しかし、ここにきてチャイナリスクの高まりにより、少し進展がみられそうです。今年の中頃には、メイド・イン・ベトナムの墓石の話が流れるかもしれません。数は少ないですが面白そうな石も何点かあります。弊社でも状況を見ながら試していきたいと思います。

さて、そんなベトナムですが食事はばっちり日本人に合います。サイゴンビールで乾杯し、フォーかブンで締めたいところ。どこの街角で食べても、大抵は外さないでしょう。日本人、白人も多く活気に溢れています。市内は若干いかかわしい人々も見られますが（どこの国でもですね）、治安は良好。田舎の人々は素朴で純粋です。ただし、気質的にはやはり南国なので、ゆっくりとした時間が流れています。夕方になったら夕涼みで・・・ぼ～っと寛ぐ。そんな感じです。

仕事関係は別ですが、英語はほぼ通じません。田舎に行くとなおさらです。かくいう私も田舎の宿で「タオルくれ」を説明するのに身振り手振りで5～10分格闘…。そういうちょっとした時に、スマートフォンの翻訳アプリは結構使えます。

少しよくわからない話になってしまいましたが、弊社では昨今の中国状況を鑑み、中国、インドに続く、もしくはネクストチャイナとなれる存在を模索し開拓予定ですので、今後ともよろしくお願ひします。

